IMAGENICS

# PROCESS REMOCON

# RM-P4

## 取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

RM-P4 は、FS-550,FS-2500,HFS-6000,HSC-7000,UC-Z1 に対応した、映像画質調整用プロセスリモコンです。
この取扱説明書をよくご覧になった上、保証書と共に本書をいつでも見られる場所に保管ください。

# 安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。
その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してからお読みください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。 | ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。 |

絵表示の意味(絵表示の一例です)

| | |
|---|---|
| | 注意（警告を含む）を促すものです。例えば は「感電注意」を示しています。 |
| | 禁止行為を示すものです。例えば は「分解禁止」を示しています。 |
| | 行為を強制したり指示したりするものです。例えば は「プラグを抜くこと」を示しています。 |

| ⚠警告 | |
|---|---|
| 本機は日本国内専用です。交流１００Ｖ、５０Ｈｚ･６０Ｈｚの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流２００Ｖ系の電源でご使用になられる場合は、当社営業窓口にご相談ください。 | |
| 電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口に修理をご依頼ください。 | |
| 内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。 | |
| 本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。 | |
| 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。<br>感電の原因となることがあります。 | |
| 直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。<br>上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。 | |
| 通風孔をふさがないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。 | |

| ⚠注意 | |
|---|---|
| 安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。 | |
| 長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。 | |
| 本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。 | |
| 電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。 | |
| 濡れた手で電源プラグにさわらないでください。<br>感電の原因になることがあります。 | |
| 定期的に電源プラグのチェックをしてください。<br>電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため（トラッキング現象）プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。 | |
| 移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。<br>電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。 | |
| お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。<br>電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。 | |
| 万一、強制空冷用電動ファンが停止した場合は、直ちに使用を止め、当社のサービスを受けてください。内部が異常加熱し故障や火災の原因となる場合があります。 | |
| 分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。 | |

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

---------- 目　次 ----------

安全にお使いいただくために（必ずお読みください！）----- 1
RM-P4 の特長---------- 3
１．前面パネルの説明と操作方法---------- 4
２．背面パネルの説明と接続方法---------- 5
３．ラックマウントについて---------- 6
４．主な仕様---------- 6

## RM-P4 の特長

RM-P4は、弊社製品のFS-550、FS-2500、HFS-6000、HSC-7000、UC-Z1に接続可能な、映像画質調整用プロセスリモコンです。

### 主な特長

- 弊社製品を自動認識して適切に動作するため、面倒な設定が要りません。
- 主要プロセス調整項目である、ルミナンス（コントラスト）、セットアップ（ブラック・ブライト）、カラーレベル、ヒュー（色合い）調整が可能です。これらのボリュームは同時に操作可能で、直感的な映像画質調整を可能にします。
  ※　機種により、調整項目の表現方法や調整範囲が異なる場合があります。
- センタークリックタイプのボリュームを採用しています。クリック位置はデフォルト位置になります。
- 映像のフリーズ操作が可能です。また、HSC-7000 との接続では、オートセットアップ動作を起動することもできます。
- 1U ハーフサイズ・奥行 80mm　最大消費電力 4W の小型低消費電力型です。

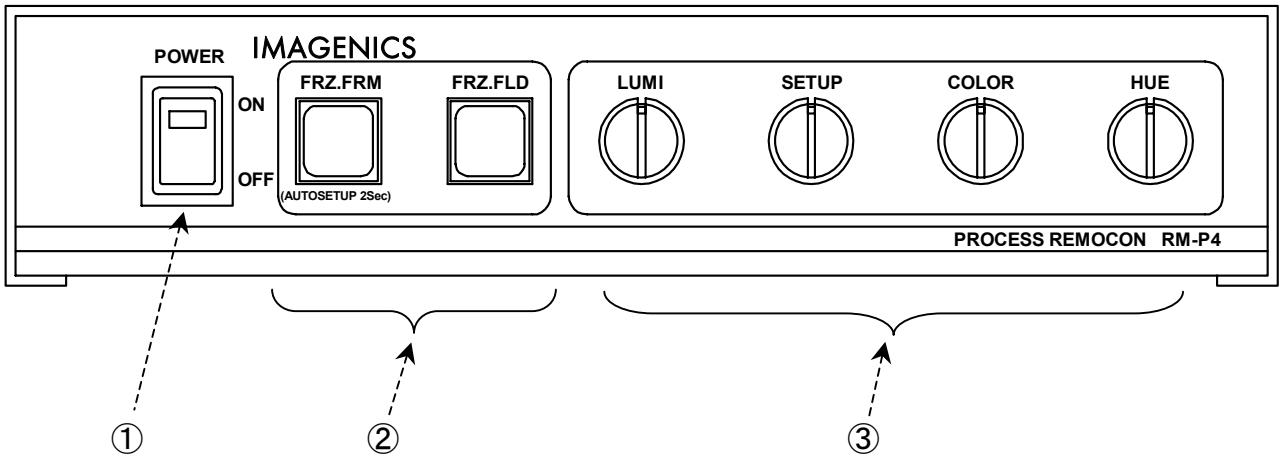
※ 19 インチ EIA ラックマウントには、別売 MK-100 が必要です。1 台の MK-100 で RM-P4 を 1 台または 2 台の実装が可能です。

| 同　梱　品 | |
|---|---|
| 取扱説明書 | １部（本書） |
| 保証書 | １部 |

万一、不足している物がある場合は直ちに弊社営業所までご連絡ください。

※ リモコンケーブルは付属していません。市販の RS-232C 接続用 D-SUB9 ピン全結線（メスーメスインチネジ）ケーブルまたは、弊社製 C9S-C9S シリーズケーブルを別途お求めになる必要があります。

## 1．前面パネルの説明と操作方法




### ① 電源スイッチ（POWER）

電源スイッチです。スイッチをＯＮ側にすると緑色の電源表示ランプが点灯して電源が入ります。

### ② フリーズ押しボタンスイッチ（FRZ.FRM　FRZ.FLD）

出力映像をフリーズさせる押しボタンスイッチです。映像フリーズ中はスイッチが点灯します。
接続される機器の仕様により、フレームとフィールドの各フリーズ動作に区別の無い場合があります。
また、HSC-7000 接続時は、FRZ.FRM スイッチを長押しすることにより、オートセットアップを起動させることができます。

**※ RM-P4 が接続機器を認識していない状態では、FRZ.FRM と FRZ.FLD の両方のスイッチが点滅します。**

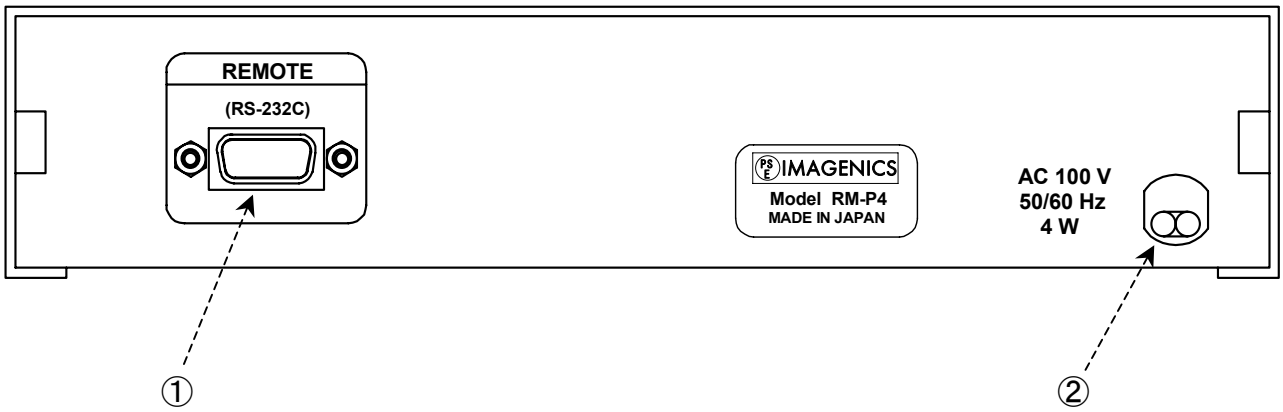
### ③ プロセス調整ボリューム（LUMI　SETUP　COLOR　HUE）

4 つのボリュームにより、映像画質を調整することができます。
各ボリュームにはセンタクリック付きを使用しており、この位置がデフォルト位置となります。
これらのボリュームは同時に操作可能です。

各スイッチとボリュームの調整内容については、下表を参照ください。
なお接続される機器により、各調整項目の表現方法や調整範囲が異なる場合や、接続機器側の状態によっては、操作が一時的に禁止される場合もあります。接続する機器の取扱説明書も参照ください。
また、接続機器によっては、FRZ.FRM と FRZ.FLD の区別の無い場合があります。

| スイッチ・ボリューム名 | 調整項目の説明 |
|---|---|
| FRZ.FRM | 映像をフレームフリーズさせる押しボタンスイッチです。<br>フレームフリーズ中は、スイッチが点灯します。<br>また、HSC-7000 との接続では、長押しによりオートセットアップを起動することができます。 |
| FRZ.FLD | 映像をフィールドフリーズさせる押しボタンスイッチです。<br>フィールドフリーズ中は、スイッチが点灯します。 |
| LUMI | 映像の輝度レベルまたはコントラスト系を調整するボリュームです。 |
| SETUP | 映像の黒レベルまたはブライト系を調整するボリュームです。 |
| COLOR | 映像のカラーレベル（色の濃さ）を調整するボリュームです。 |
| HUE | 映像のヒュー（色位相・色合い）を調整するボリュームです。 |

## ２．背面パネルの説明と接続方法




① リモート接続コネクタ (REMOTE (RS-232C) D-SUB9(オス))

接続する機器のリモート端子(RS-232C)へ、9 ピンストレート全結線ケーブルで接続します。

② 電源ケーブル(AC 100 V プラグ付きケーブル(L=1.8m))

RM-P4 へＡＣ１００Ｖ電源供給します。RM-P4 は日本国内専用です。

※ リモコンケーブルは別売です。別途お求めが必要です。

RM-P4 と接続機器間は、9 ピンの RS-232C ケーブルで接続します。このケーブルには、弊社製 C9S-C9S シリーズほか、市販の以下の条件を満たしたケーブルが使用できます。

| | |
|---|---|
| コネクタ形状 | D-SUB9 ピン規格（メス） |
| 取り付けネジ種 | インチネジ |
| 結線状態 | 9 ピン全ストレート結線 |
| ケーブル長 | 標準規格ケーブルでは 15m まで |

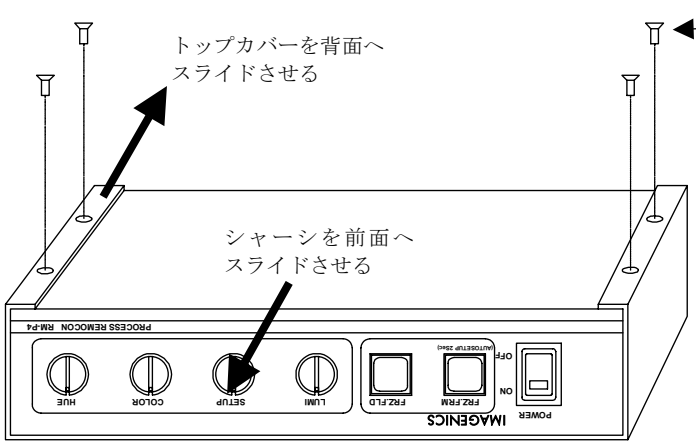
※ ご注意事項

RM-P4 と弊社製機器間に、ケーブル接続以外の他の機器での通信中継等が有る場合、正常に動作できない場合があります。RM-P4 は、ハードウエアフロー方式(RTS/CTS)を使用します。これらの通信が正常に行われない場合、または、通信時間に著しい遅延等が生じる場合は正常動作できません。

## ３．ラックマウントについて

RM-P4 は別売の MK-100 ラックマウントキットを使用して、19 インチ EIA ラックに 1 台または 2 台の実装が可能です。RM-P4 は自然空冷方式ですので、ラック実装時には放熱と、外部から熱を受けないように注意願います。また、2 台の実装を行うには、RM-P4 のトップカバー同士を予め MK-100 付属のビスで連結しておく必要があります。ことのき、RM-P4 のトップカバーを下図の要領で一旦はずします。MK-100 の取扱説明書もお読みください。

**感電防止のため、必ず AC コードを抜き取ってから作業願います。また内部は静電気に弱い精密機器のため、内部には不用意に触れないよう注意願います。**




トップカバーとシャーシを分離するには、まず、トップカバー下部合計 4 本の M3-ｻﾗﾋﾞｽを取り外し、左図のようにシャーシ部を前面へ、トップカバーを背面にスライドさせて分離します。

**※ FS-550 または FS-2500 と RM-P4 を、MK-100 で結合してのラック実装では、ラック側に棚板等が無いと実装強度的に問題となる場合がありますので、ご注意ください。**

## ４．主な仕様

**対象機種**　FS-550、FS-2500、HFS-6000、HSC-7000、UC-Z1
これらの機種を自動判別して動作します。

**リモコン機能**　LUMI、SETUP、COLOR、HUE の各調整を、各ボリュームにてコントロール可能。（センタークリック付きボリューム採用）
フリーズ機能(FIELD/FRAME)の押しボタン制御と、押しボタンの LED 点灯による表示。
オートセットアップ機能の起動。(HSC-7000 へ接続時のみ可能)

**リモコン端子**　RS-232C 準拠　9,600bits/s　D-SUB9（オス、インチネジ）

**一般仕様**

| | |
|---|---|
| **電　源** | : AC 100 V　50 Hz , 60 Hz |
| **消費電力** | : 4 W(最大) |
| **質　量** | : 約 850 g |
| **動作温度湿度** | :　0 ℃ ～ 40 ℃　20 %RH ～ 90 %RH （但し結露無いこと） |
| **保存温度湿度** | : -20 ℃ ～ 70 ℃　20 %RH ～ 90 %RH （但し結露無いこと） |
| **外　形** | : 幅 210 mm　高さ 44 mm　奥行 80 mm<br>（突起物含まず。ラックマウントには別売 MK-100 が必要） |

1. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ることなく複製、改変、引用、転載することを禁止します。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 本機のファームウェアおよびハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することを禁止します。
6. 乱丁本、落丁本の場合はお取替えいたします。当社、営業窓口までご連絡ください。

イメージニクス株式会社
All Rights Reserved.2006

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元　　イメージニクス株式会社

お問い合わせは下記営業本部または営業所までおねがいします。

本社　技術本部　〒182-0022　東京都調布市国領町 1-31-5
TEL 042-440-7811　FAX 042-440-7812

営業本部　〒150-0043　東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F
TEL 03-3464-1401　FAX 03-3477-2216

大阪営業所　〒534-0024　大阪市都島区東野田町 1-21-7 ワイティビル 4F
TEL 06-6354-9599　FAX 06-6354-9598

Home Page　www.imagenics.co.jp

この印刷物は古紙配合率 100%再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

0603MU V3.0